

大規模災害時廃棄物対策北海道ブロック協議会

第1回連携強化ワーキンググループ
意見交換

自己紹介

班内で自己紹介をお願いいたします。

- 所属
- 氏名
- 普段の業務概要
- 被災地での経験の有無 など

この後、グループ別に切り替わります
5分経ちましたら、全体画面に戻ります
自己紹介終了後、そのままお待ちください

連携について課題と考えている事項(事前アンケートより抜粋)

協定締結について

- ✓ 事業者との連携システムの構築方法、それに係る課題の検討
- ✓ 一部事務組合を構成している市町村間では少なからず連携しているが、構成外の市町村間及び民間事業者との連携は不足している

協定の実効性について

- ✓ 各事業者(廃棄物処理施設)の現時点の廃棄物受入可能容量の把握
- ✓ 自治体、民間事業者、関係団体と災害時の対応に係る協定を締結しているが、発災時の具体的な受援要請の方法、受援内容について明確にできていない
- ✓ 現行の協定内容、相手方は妥当かなど検証できていない

情報共有について

- ✓ 他地域の連携状況や連携の重要性を共有する必要がある

意見交換の議題①

➤ 関係者との連携に関する課題共有

- 事前情報の共有
 - ・ 自治体や一部事務組合・広域連合、民間事業者との協定締結状況、災害対応についての協議や取り決め状況について教えてください。
 - ・ 締結先の区分毎に、どのような事項について協定締結、協議・取り決めをしているかご紹介ください。
- 課題の共有・意見交換
 - ・ 関係者との連携に際して感じている課題を教えてください。

相手先(国、道庁、振興局、市町村、民間事業者 etc.)に期待する動き
被害状況の把握
情報共有、連絡体制の構築
被災箇所が集中した場合の優先順
対応事項の整理 など

意見交換の進め方

- ①【個人ワーク】意見をチャットに書き込んでください(10分程度)
- ②【グループワーク】班内の意見を共有し取りまとめ、発表者を決めてください(15分程度)

意見交換の議題②

➤ 円滑な連携に向けた平時からの取組

- ・ 議題①で抽出された課題の解決策を検討します。
- ・ 連携を円滑に進めるにあたっての課題解決のため、平時から取り組むべき事項について、可能な限り具体的にお考えを書き込んでください。

被害状況の把握方法の構築
情報共有、連絡体制の構築
話し合いの場の設定
ノウハウの継承
災害シミュレーションの実施 など

意見交換の進め方

- ①【個人ワーク】意見をチャットに書き込んでください(10分程度)
- ②【グループワーク】班内の意見を共有し取りまとめ、発表者を決めてください(15分程度)